

# 加美郡保健医療福祉 行政事務組合だより

—平成23年度版—

## 公立加美病院

- 専門医療機関などとの連携により地域に必要な医療を提供する病院
  - 地域保健活動及び福祉活動に関わる病院
- 病床数／90床(一般病棟40床・療養病棟50床)  
診療科目／7科目(内科・外科・婦人科・整形外科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・循環器科)  
医師数／常勤 内科4人・外科2人・婦人科1人

信頼とおもいやりの  
地域医療・福祉の創生

## 加美老人保健施設

- 自立を支援し住み慣れた家庭への復帰を目指します
  - 保健・医療・福祉の総合的なサービスを目指します
- 入所対象者／介護保険における要介護認定の要介護1～5の認定を受けられた方  
入所定員／100人(一般棟70人、認知症専門棟30人)  
通所リハ定員／30人



## 町別の負担金

組合の事業は4つの部門に分かれ、それぞれの部門の事業収入のほかに2町からの負担によって運営されています。

負担割合は、2町の人口や利用者の数等を考慮し取り決められています。

### 平成22年度町別負担金確定額

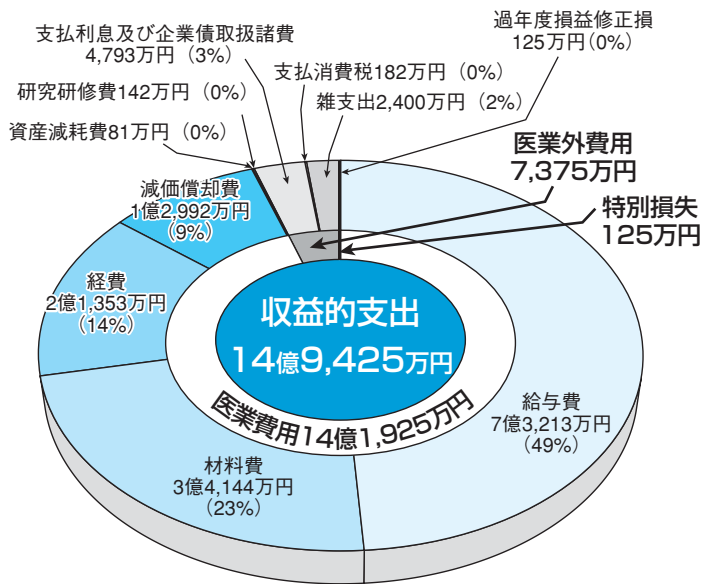
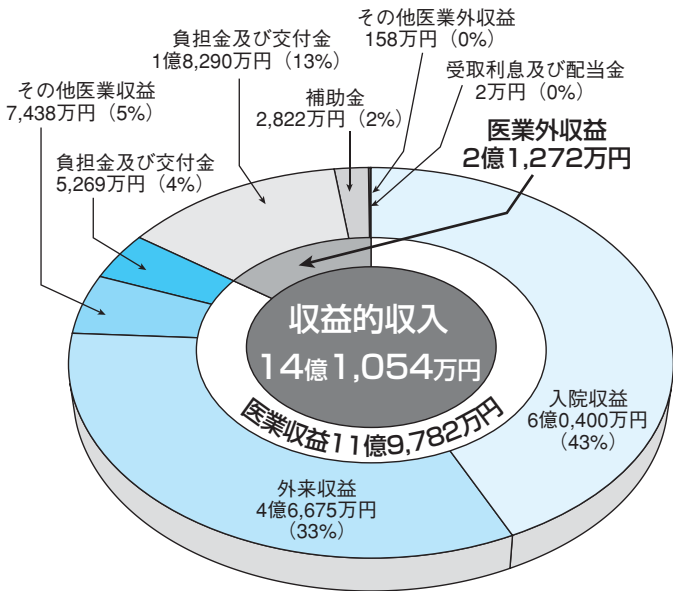
(単位：千円)

区分		議会費総務費	居宅事業費	老健事業費	病院事業費	合計
按分による 負担金	加美町	34,083	0	52,925	56,006	143,014
	色麻町	25,244	0	39,199	41,480	105,923
その他色麻町負担金 (うち地方交付税措置額)				5,695	254,663 (247,259)	260,358 (247,259)

平成22年度各種会計決算が、組合議会10月定例会で認定されました。病院事業・介護サービス事業の決算、事業の概要をお知らせします。

# 平成22年度 決

## 公立加美病院事業



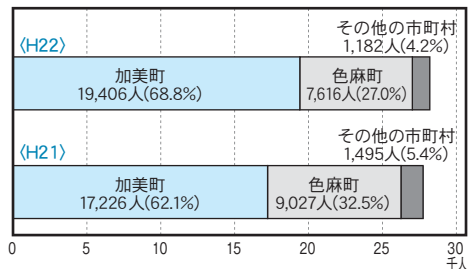
## 公立加美病院業務報告

## 公立加美病院町別利用者数

患者数 (単位：人、%)

区分	外来		一般病棟		療養病棟		入院計	
	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	21年度
患者延数	32,226	33,843	12,704	12,797	15,500	14,951	28,204	27,748
1日平均患者数	134.3	139.8	34.8	35.1	42.5	41.0	77.3	76.0
病床利用率	-	-	87.0	87.8	85.0	82.0	85.9	84.4

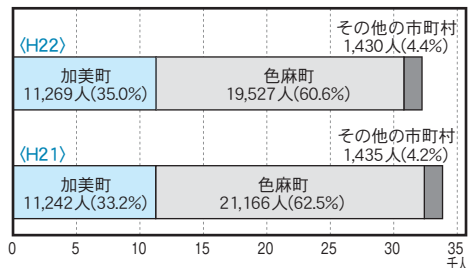
入院 (患者延数)



在宅医療・栄養指導 (単位：件) 救急車受入 (単位：件)

区分	在宅医療		栄養指導		区分	件数
	訪問看護	訪問診療	外来	入退院		
22年度	5	734	36	1,011	22年度	399
21年度	6	819	60	1,104	21年度	399
増減	△1	△85	△24	△93	増減	0

外来 (患者延数)



健診業務 (単位：件、社)

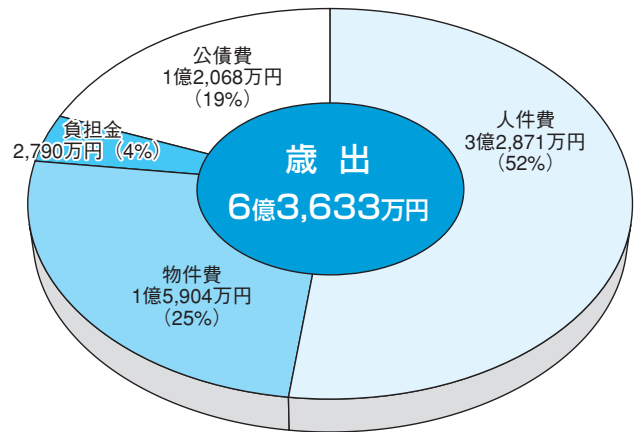
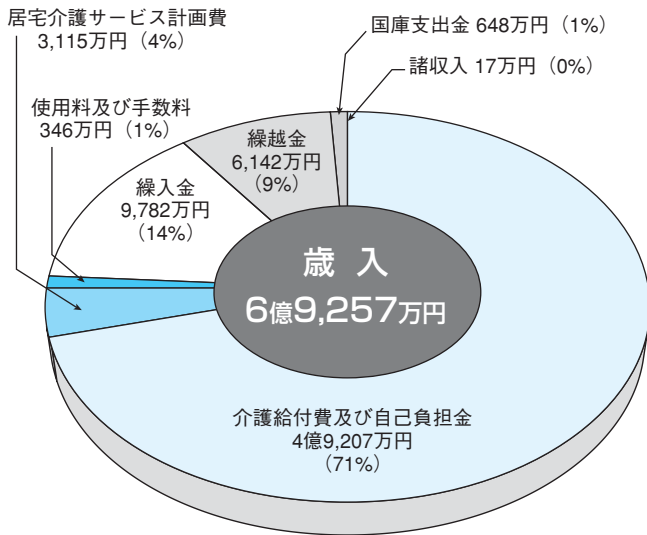
区分	一般健診	政府管掌健診	乳がん検診	子宮がん検診	骨粗しょう症検診	予防接種	特定健診	特定保健指導	生活機能評価	産業医
22年度	691	656	445	497	159	2,902	76	32	6	11
21年度	733	592	407	499	130	3,372	113	29	4	11
増減	△42	64	38	△2	29	△470	△37	3	2	0

## 公立加美病院決算に基づく資金不足比率について

平成22年度において公立加美病院に資金不足はありません。(公営企業の早期健全化基準は20.0%で、この基準を超えると経営状況が深刻な状態となります。本院は0%です。)

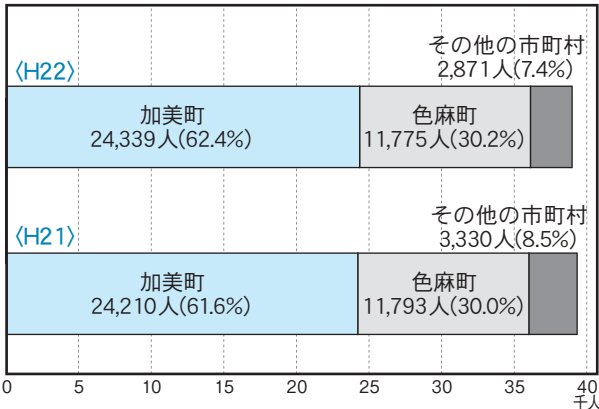
# 算のあらし

## 介護サービス事業（老人保健施設・居宅介護支援）



### 加美老人保健施設町別利用者数

利用者延数



### 加美老人保健施設利用実績 (22年度)

区分	年間	1日平均	平均要介護度
長期入所	32,093人	87.9人	3.56
短期入所	2,089人	5.7人	3.67
計	34,182人	93.6人	3.57
通所リハ	4,803人	20.6人	2.36

### 医療福祉相談室

医療福祉相談室は、公立加美病院の患者様の医療相談と郡内にお住まいの在宅療養中の方々のケアプラン作成業務を行っています。

医療依存の高い方や生活課題を多くお持ちの方々も安心して在宅生活が送れるように、入院中からメディカルソーシャルワーカーとケアマネージャーが一緒になり、各町の地域包括支援センターや病院スタッフと連携しながら業務にあたっています。

### 医療相談・居宅介護支援実績 (22年度)

(単位：件、%)

区分	医療相談	構成比率	ケアプラン作成	構成比率
加美町	946	71.1	1,231	65.7
色麻町	255	19.2	642	34.3
その他の市町村	129	9.7	-	-
計	1,330	100.0	1,873	100.0

# 給与・定員管理などの状況

「加美郡保健医療福祉行政事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の人事行政の運営状況などをお知らせします。

## 給与の概要

職員に支給される給与は、基本給としての給料と、扶養手当や通勤手当などの諸手当から成り立っています。給与の概要は以下のとおりです。

表1 職員給与費の状況 (平成22年度決算)

(単位：人、千円)

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
一般会計	6	20,889	2,121	7,737	30,747	5,125
介護サービス会 計	46	125,957	17,200	42,733	185,890	4,041
病院会計	82	275,661	97,837	101,468	474,966	5,792

表2 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額状況 (平成23年4月1日現在)

(単位：歳、円)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42.5	273,039	283,680
技能労務職 (用務員・看護補助員)	50.5	210,150	218,733
医療職(一) (医師)	48.5	525,271	1,025,024
医療職(二) (薬剤師・栄養士等)	35.8	251,207	260,755
医療職(三) (看護師・保健師)	42.3	281,181	289,926
福祉職 (介護福祉士)	31.9	200,132	206,105

表3 職員の初任給の状況 (平成23年4月1日現在)

一般行政職	大学卒	172,200 円
	高校卒	140,100 円

表4 職員の期末・勤勉手当の状況

(平成24年1月1日現在)

期別	期別	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.225 月分	0.675 月分
12月期	1.375 月分	0.675 月分	
計	2.600 月分	1.350 月分	

※職制上の段階、職務の級等により加算措置があります。

表5 その他職員手当の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	内 容 (月 額)
扶養手当	1 配偶者 13,000 円 2 配偶者以外の扶養親族 6,500 円 ※職員に配偶者がいない場合、そのうち1人については、11,000 円 ※扶養親族である子のうち、満15歳に達する日以後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子、1人につき5,000 円加算
住居手当	借家・借間に居住している職員 1 月額12,000 円を超え23,000 円以下の家賃の場合、家賃-12,000 円 2 月額23,000 円を超える家賃の場合、 $\frac{\text{家賃} - 23,000 \text{ 円}}{2} + 11,000 \text{ 円}$ (27,000 円限度)
通勤手当	1 交通機関などの利用者 運賃等相当額 (55,000 円限度) 2 自動車の場合 使用距離により、2,000 円～24,500 円
特殊勤務手当	1 医師 研究手当 100,000 円 2 医師 地域活動手当 175,000 円 3 看護師 夜間勤務手当 (1回) 4,300 円 4 看護補助員、介護職員 夜間介護手当 (1回) 3,200 円 5 待機制をとる職員 待機手当 (1回) 1,000 円
寒冷地手当	1 世帯主である職員 ※扶養親族のある職員 17,800 円 ※その他の職員 10,200 円 2 その他の職員 7,360 円





表6 特別職の報酬の状況

(平成23年4月1日現在)

区分	報酬額	期末手当
管理者	105,000円	なし
副管理者	72,000円	
監査委員	16,500円	
議長	72,000円	
副議長	67,000円	
議員	62,000円	

※報酬額は監査委員(日額)を除き年額です。

表7 職員数の状況 (平成23年4月1日現在)

(単位:人)

区分	組 合 局 事務局	医療福祉 相談室	老人保健 施設	病 院	計
一般行政職	5	5	5	8	23
技能労務職 (用務員・看護補助員)	1	-	-	5	6
医療職(一) (医師)	-	-	-	7	7
医療職(二) (薬剤師・栄養士等)	-	-	9	14	23
医療職(三) (看護師・保健師)	-	1	10	46	57
福祉職 (介護福祉士)	-	-	19	-	19
計	6	6	43	80	135

# 公立加美病院

改革プラン  
評価報告

平成20年度に策定した公立加美病院改革プランの進行状況について、医療関係有識者、議会代表、住民代表、行政関係者による「公立加美病院改革プラン評価委員会」を平成23年10月19日開催し、検討、評価をいただいた結果、次のとおり評価並びに提言をいただきました。

## ◆公立加美病院の果たすべき役割

- ①地域の病院として、また大崎市民病院のサテライトとして十分な機能を果たしている。
- ②大崎市と加美町、色麻町との間で「定住自立圏の形成に関する協定書」を平成22年10月6日に締結。この中で大崎医療圏における大崎市民病院本院（高度医療、急性期医療を担う圏域の拠点病院として圏域医療の充実を推進）と公立加美病院（地域の一般医療、初期救急、二次救急を担い、大崎市民病院本院との機能分担と連携により地域の医療を確保する）の役割分担を明確化してきている。

## ◆一般会計における経費負担の考え方

- ①経常収支比率が94.5%（昨年度は94.0%）…昨年度より改善している。
- ②医業収支比率が84.4%（昨年度は84.7%）…3年前に策定した改革プランでは86.6%の計画…ほぼ目標達成と言える。
- ③職員給与費が50%をやや上回ったが医療保険負担比率が上昇した分が響いており、経営悪化と考えるべき数値ではなく全く問題ない。
- ④病院経営としてはきわめて順調な運営である。

## ◆経営効率化に係る計画

- ①病床利用率（一般）87.0%（2009年度は87.8%）は高水準を維持している。
- ②経常収支比率が94.5%（昨年度は94.0%）…昨年度より改善している。
- ③医業収支比率が84.4%（昨年度は84.7%）…3年前に策定した改革プランでは86.6%の計画…ほぼ目標達成

と言える。

- ④職員給与費比率が50%をやや上回ったが、医療保険負担金が増えた分が響いており、経営悪化と考えるべき数値ではなく全く問題ない。
- ⑤慢性疾患患者に対する長期処方増加により外来延べ患者数の減少があり、実人数でも微減しているが、外来患者一人あたりの単価が増えているので外来収益としては微減である。
- ⑥一般病床の平均在院日数（16.7日）が昨年（17.6日）よりも1日近く短縮され、全国平均（17.9日）より短い。
- ⑦療養病床の平均在院日数（50.1日）も短い（療養病床の全国の平均在院日数は173.0日）。↓療養型病床に入院している重症化したお年寄りで亡くなる方が多いのも現実。
- ⑧療養病床の入院基本料1の届出により療養病床の入院料が前年度比で3千7百万円ほどの増となった。
- ⑨累積欠損が増しているが、上記のようにほかの数値が良いので取り立てて問題にするべきでない。

## ◆再編・ネットワーク化に係る計画

- ①大崎市と加美町、色麻町との間で締結した「定住自立圏の形成に関する協定書」に沿って今後も大崎市民病院との間で連携を強めて現状を維持できるように努力してもらいたい。
- ②特に小児科や産科などの診療体制に関しては県の役割にも期待したい。

## ◆経営形態見直しに係る計画

- ①見直す必要はない。

## ◆まとめ

- ①全般的に見て良くやっている。
- ②改革プラン策定時から3年も経過しているものにも関わらず、目標数値からのブレはきわめて小さい。
- ③病院の機能の真の評価のためには「医療の質」の面での評価が欠かせない。今後は医療の質の評価のための指標の開発などを考えながら、経営面だけでなく、医療の質も高めるための努力をしてほしい。

# 加美老人保健施設

平成14年7月の開所以来、地域皆様のニーズに応えられる施設を目指し運営を行って参りました。

平成18年4月には、要支援認定を受けられている方々を対象とした、介護予防短期入所や介護予防通所リハビリテーションの事業も開始しております。

その人らしい毎日をお過ごし頂けるよう、今まで以上に医療と保健と福祉の領域を連携し、家庭と地域を密接に結ぶ、地域に根ざした施設を目指し、皆様のご家族のお世話をいたします。

## 入所

要介護1以上の方がご利用できます。

病気や障害が安定していて病院での治療や入院の必要はないけれど、家庭での療養や介護が困難な高齢の方に、看護・介護・リハビリテーションなどのケアサービスを提供し、生活の自立や家庭復帰を目指します。

## 短期入所

(介護予防短期入所)

家庭で要介護・要支援認定を受けられた方をお世話しているご家族の方が、介護の疲れ、冠婚葬祭、病气、旅行など諸事情でお世話できないときに短期間の入所をご利用できます。(一月当たりの利用日数上限は、要介護度によって異なります。)

## 通所リハビリテーション

(介護予防通所リハビリテーション)

家庭で療養されている要介護・要支援認定を受けられた方に施設に通って頂き、入浴・リハビリテーション・レクリエーション・食事などの提供を行い、地域のなじみの方々と楽しく過ごしながら、健康維持を図っていきます。



## ご厚意ありがとうございました!!

たくさんのボランティアの方々のご協力により、利用者の方々は楽しいひとときを過ごすことができました。あらためてボランティアの皆様、貴重な品々を寄贈してくださった皆様に感謝申し上げます。



躍動感のある踊りを披露してもらいました(色麻保育所の皆様)

### 寄贈

- ・本宮製粉製麺所 様 (新そば) 加美町
- ・社会福祉法人自生園 様 (灯油) 石川県

### ボランティア

- ・色麻保育所 様 (お遊戯など) 色麻町
- ・色麻町ボランティア友の会 様  
(施設の庭、畑の整備) 色麻町
- ・民謡五月会 様 (民謡、舞踏) 加美町
- ・小野田中学校 様 (慰問活動) 加美町
- ・中新田火伏の虎舞保存会 様 (虎舞) 加美町
- ・田所久美子 様 (歌) 加美町
- ・佐々木市子 様 (歌) 大崎市
- ・カラオケ桃孝会 様 (歌、舞踏) 色麻町
- ・和光流 佳穂会 様 (歌、舞踏) 加美町